

# チエロの個展

～ バッハへの旅 ～

2016

*Yoko Hasegawa*

# 長谷川陽子

バッハ 無伴奏チェロ組曲 全曲リサイタル

*J.S. Bach: The Complete Cello Suites Collection, BWV 1007-1012*

第1番&第2番 [休憩] 第3番&第4番 [休憩] 第5番&第6番

〈お申込み〉

ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040  
www.japanarts.co.jp

- ◎ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)
- ◎ チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:275-982) pia.jp/t
- ◎ 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
- ◎ ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード:39241)
- ◎ イープラス eplus.jp

ジャパン・アーツ夢倶楽部会員WEB:10/10(土) TEL:10/11(日)  
ジャパン・アーツぴあネット会員WEB:10/16(金)

10/18(日)  
10:00～  
発売開始

2016

3/5(土) 17:00開演 (16:30開場) 20:20終演予定

 浜離宮朝日ホール

都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅 A2出口すぐ TEL.03-5541-8710  
5:00p.m., Saturday, March 5, 2016 at Hamarikyu Asabi Hall

全席指定 5,000円 (税込)

主催:朝日新聞社/ジャパン・アーツ

協力:ビクターエンタテインメント 後援:長谷川陽子とチェロ好き広場～ひまわり JAPAN ARTS

おかげさまで40年

40  
ANNIVERSARY

JAPAN ARTS

# ひたすら頂上を目指して

## ～長谷川陽子のバッハ一気呵成

長谷川陽子さんが20代、30代に続き、40代でもヨハン・セバスティアン・バッハの「無伴奏チェロ組曲」全6曲の演奏会に挑む。しかも「通して番号順に一晩で弾くのは初めての試み」という。論語の「40にして惑わず」から、日本でも40歳を「不惑」とする。

最近の陽子さんは大らかな音楽性、豊かな歌心、確かな技巧といった元々の資質に一層の磨きがかかる一方、楽曲の核心に向かって脇目もふらず踏み込んでいく潔さ、ピリオド(作曲当時の仕様の)楽器による演奏の普及で新たな展開をみせた様式感への目配り、スケールの拡大が鮮明となり、不惑の言葉を裏切らない。

先日モクアチア初の女性作曲家、ドラ・ペヤチェヴィッチ(1885～1923)の「チェロ・ソナタ」の日本初演(ピアノ=安達朋博)をお願いしたところ、多忙な日程からは俄かに信じがたいハーサル時間をひねり出し、未知の作品をとことん究めるアーティスト精神に圧倒された。もちろん本番は大成功だった。少女時代から接してきた1人としては、才媛から巨匠への道筋がはっきり見えてきた気がして、嬉しかった。

クラシック音楽の素晴らしさは何百年も前に書かれた作品を多くの人々が繰り返し演奏し、聴き、時空を超えた芸術の時間を共有できる点にある。大バッハがドイツ・ケーテンの宮廷楽長だった30代の充実期に書いた6曲の無伴奏曲も歴史のふるいにかけられ、生き残った音楽だ。陽子さんは1999年に全曲を録音しているが、17年を経た時点で改めて、一気呵成に頂上を目指す。そこにはきつと、全く新しい光景が広がっていることだろう。

(池田卓夫・音楽ジャーナリスト)

# YOKO HASEGAWA

Cello Recital

## 長谷川陽子(チェロ) Yoko Hasegawa, cello

色彩豊かな音色と音楽性を持ち合わせた、日本を代表するチェロ奏者の一人。

9歳から桐朋学園大学付属「子供のための音楽教室」で井上頼豊氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科に入学の15歳の時、第54回日本音楽コンクールで第2位を受賞。1987年音楽之友社主催「フレッシュ・アーティスト・シリーズ」にてデビュー・リサイタルを行った。翌1988年小林研一郎指揮/日本フィルハーモニー交響楽団との共演にて協奏曲デビュー。同年、桐朋音楽大学に入学。この間、ビクターエンタテインメントの専属アーティストとして、デビュー・アルバム「珠玉のチェロ名曲集」をリリース。邦人チェリストとして初めてクラシック・ヒットチャート第1位になり、注目を集めた。その後、1989年より文化庁派遣在外研修員としてシベリウス・アカデミー(フィンランド)に留学。アルト・ノラス氏に師事し、1992年首席で卒業後、帰国。

これまでにNHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団など国内主要オーケストラとの共演のほか、ブラハ交響楽団、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、モスクワ・フィルハーモニー交響楽団などにソリストとして迎えられた。また、リサイタルや室内楽の公演を全国各地で行っており、何れも好評を博している。特に、千住真理子と仲道郁代との共演による「女神たちの「愛の歌」」は、各地で完売公演が相次いでいる。さらに、朗読との共演で「金子みすゞ」の詩を題材にしたコンサートや、俳優との共演による「セロ弾きのゴーシュ」などにも出演。幅広いファン層を抱え、第一線で活躍している。メディアへの露出も多く、企業広告をはじめ、NHK・BS、NHK-FMへの出演のほか、NHK朝の連続ドラマ小説「純情きらり」、NHK大河ドラマ「平清盛・清盛紀行」のテーマ曲を演奏するなどした。

CDは、ビクターエンタテインメントより「G線上のアリア」、「コダーイ/無伴奏チェロ・ソナタ」(文化庁・芸術作品賞、日本プロ音楽録音賞受賞)、「ブラームス/ソナタ」、ベスト盤「愛の言葉」、「ソロ」、「バッハ/無伴奏チェロ組曲」(レコード芸術特選盤)、「展覧会の絵」(レコード芸術特選盤)、「WAVE」、「シューマン&ドヴォルザーク:チェロ協奏曲」、「バーバー&エルガー:チェロ協奏曲」、「愛の小径」、ベスト盤「チェリッシモ」、「シャコンヌ」(デビュー25周年記念盤)等をリリースしている。

アリオン賞審査員奨励賞、松村賞、霧島国際音楽祭賞、ロストロポーヴィチ国際チェロ・コンクール特別賞、モバイル音楽賞奨励賞、新日鉄音楽賞フレッシュ・アーティスト賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞等、受賞多数。後進の指導にもあたり、現在、桐朋学園大学音楽学部准教授を務めている。(HP) <http://yoko-hasegawa.com/>

### ファンクラブのお知らせ

長谷川陽子ファンクラブ

「長谷川陽子とチェロ好き広場～ひまわり」

(お問い合わせはこちら)

[URL] [http://yoko-hasegawa.com/about\\_fun.php](http://yoko-hasegawa.com/about_fun.php)

[メール] [cello-himawari@yoko-hasegawa.com](mailto:cello-himawari@yoko-hasegawa.com)

[FAX] 03-5317-1080 ●メール、FAXでお問い合わせください。

(車椅子席について)

車椅子席はジャパン・アーツびあホールセンターで受付いたします。

(次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さい。)

- ① やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。② お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。また、いかなる場合も再発行はいたしません。紛失等には十分ご注意ください。③ 演奏中は入場できません。④ 全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑤ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑥ ネットオークションなどによるチケットの販売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。

※未就学児のご入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-786-222

長谷川陽子がビクター・レーベルに残した全楽曲から、自ら厳選したチェロ名曲を2CDに収録。

## 長谷川陽子 / チェリッシモ

収録曲:

G線上のアリア (J.S. バッハ/ヴィルヘルミ編)、愛の挨拶 (エルガー)、ヴォカリーズ (ラフマニノフ/ローズ編) 夢のあとに (フォーレ)、モーゼ幻想曲 (パガニーニ)、白鳥 (サン＝サーンス)、トロイメライ (シューマン) 森の静けさ (ドヴォルザーク)、コル・ニドライ (ブルッフ)、歌の翼に (メンデルスゾーン/朝川朋之 編) 天使のミロンガ (ピアソラ/朝川朋之 編)、翼 (武満 徹/寺嶋隆也 編)、鳥の歌 (カザルス) 他 全31曲

[録音: 1988～2010年]

VICC-60802～3 [2CD] 定価 ¥2,857(税別)

好評発売中!

VICTOR ENTERTAINMENT

